

明石工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	日本語Ⅲ(留学生科目)
科目基礎情報					
科目番号	0057		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気情報工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	『日本語能力試験スーパー模試N1』監修: 岡本能里子				
担当教員	金子 明美				
到達目標					
1. 授業および日常の様々な場面で日本語が理解できる。 2. 日本語を用いた表現ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	授業および日常の様々な場面で日本語が正しく理解できる。	授業および日常の様々な場面で日本語が理解できる。	授業および日常の様々な場面で日本語が理解できない。		
評価項目2	日本語を用いた的確な表現ができる。	日本語を用いた表現ができる。	日本語を用いた表現ができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	日本語を正しく使う能力を向上させ、授業および日常の様々な場面で日本語が正しく理解でき、日本語を用いた表現ができるようにする。 漢字・語句・文法・長文読解・作文・聴解練習・朗読				
授業の進め方と授業内容・方法	留学生を対象に、下記の授業内容に関する練習を含む講義を行う。 連絡員: 長尾秀人				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中する ・宿題を確実にする ・忘れ物をしない 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課				
授業計画					
	週	授業内容・方法	週ごとの到達目標		
前期	1週	自己紹介、アンケート、授業の進め方・受け方の説明	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	2週	平仮名、発音、漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	3週	平仮名、発音、漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	4週	平仮名、発音、漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	5週	漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	6週	漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	7週	漢字、語句、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	8週	漢字、語句、文法、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	9週	漢字、語句、文法、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	10週	漢字、語句、文法、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	11週	漢字、語句、文法、作文、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	12週	漢字、語句、作文、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	13週	漢字、語句、作文、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	14週	漢字、語句、作文、音読、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	15週	前期テスト	左記に関して日本語を正しく用いて学習の成果が出せる。		
	16週	なし			
後期	1週	漢字、語句、敬語、音読、長文読解、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	2週	漢字、語句、敬語、音読、長文読解、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	3週	漢字、語句、敬語、音読、長文読解、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	4週	漢字、語句、敬語、音読、長文読解、聴解	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	5週	漢字、語句、長文読解、聴解、プレゼンテーションの練習	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	6週	漢字、語句、長文読解、聴解、プレゼンテーションの練習	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	7週	漢字、語句、長文読解、聴解、プレゼンテーションの練習	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	8週	漢字、語句、長文読解、聴解、プレゼンテーションの練習	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	9週	漢字、語句、長文読解、聴解、ディスカッション	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	10週	漢字、語句、長文読解、聴解、ディスカッション	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	11週	漢字、語句、長文読解、聴解、ディスカッション	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	12週	漢字、語句、長文読解、聴解、作文	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	13週	漢字、語句、長文読解、聴解、作文	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	14週	漢字、語句、長文読解、聴解、作文	左記に関して日本語が正しく扱える。		
	15週	期末試験	左記に関して日本語を正しく用いて学習の成果が出せる。		
	16週	なし(同上の理由による)			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					

	試験	課題・ノート整理・小テスト	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0